

## 路地百選推薦書

推薦者氏名：井上健一郎

推薦する路地（のまち）の名称	道玄坂小路
所在地	東京都渋谷区

【推薦する理由（路地のよいところ）】

渋谷のヤミ市は台湾租界と言われていたが、道玄坂小路では台湾料理店が現在も経営を続けており、渋谷のヤミ市の特性が今でもこの路地には残っている。写真をご覧いただいてもお分かりいただけるように、今では「いかがわしい」店もあるが、空襲・ヤミ市といった渋谷駅周辺が歩んできた街の記憶が綴られている大変貴重な存在である。何の歴史的経緯も知らずに訪れると、明らかに怪しい雰囲気があり、抱く印象は、けしていいものではないだろう。ただ、その中にも要所要所には街の記憶を思い起こしてくれる建物、街区の形状などがあり、愛着がわいてくる。

### 【写真添付】



路地のまちの概要	面積 約 1500 m <sup>2</sup> 路地の延長 約 150 m
まちの成り立ち、特色等	渋谷駅周辺は1945年の空襲で都内でもトップクラスの大打撃を受けた。空襲直後の地図を見ると、駅周辺のほぼ全ての建物が破壊され、一面焼け野原となっていた。現在、渋谷の盛り場の中心といえばセンター街だろうが、当時は道玄坂が一等地とされ、道玄坂を中心としてヤミ市が広がった。道玄坂小路は渋谷109の裏手に位置するが、渋谷109の場所には1980年頃までブラック商店街が存続していた。その後、道玄坂一帯にあつた店は渋谷の地下街（通称しぶちか）に移転するなどして整理され、渋谷109が建った。そのとき、渋谷109再開発から取り残された古くからの建物を今でも見つけることができるのが、この道玄坂小路だ。

※路地のまちの概要は記入できる範囲で結構です。それぞれの枠の大きさは各自で調整願います。